

祈りの輪のロザリオ（7）

2020年5月29日（金）

【導入】（古屋敷シスター）

皆さん、新型コロナウイルス感染の終息を願い、教皇フランシスコの呼びかけに応じて続けてきたロザリオの祈りの輪も、今日で最終回となります。幸い日本において全国的に感染拡大が抑えられ、緊急事態宣言も解除されました。しかし、世界のいくつかの国々では、まだ感染の波が落ち着いていない状態ですので、引き続き、聖母マリアの取り次ぎを願いましょう。

次の日曜日は聖霊降臨の主日に当たりますので、聖霊の特別な助けを願うために、今日も「栄えの神秘」を用いて、祈りたいと思います。それでは、聖歌を歌って始めましょう。

【典礼聖歌集】7番「あなたのいぶきを受けて」1番～3番（荻神父）

あなたのいぶきをうけて わたしはあたらしくなる（答唱）

- 1 神よ わたしのうちに 清い心を造り あなたのいぶきでわたしをつよめ 新たにしてください
わたしをあなたのもとから退けず 聖なるいぶきを わたしから取去らないでください
- 2 救いの喜びをわたしに返し あなたのいぶきを送って 喜び仕える心をささえてください
わたしはあなたへの道を教えよう 罪びとがあなたのもとに帰るように
- 3 あなたはいけにえを望まれず、はんさいを ささげても喜ばれない
神よ わたしのささげものは打ち砕かれたところ あなたは悔い改める心を見捨てられない

（古屋敷シスター）福音の朗読の朗読を聞きましょう。

【ヨハネによる福音書14章15～17】（白浜司教）

〔そのときイエスは言われた。〕「あなたがたは、わたしを愛しているならば、わたしの掟を守る。わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにして下さる。この方は真理の霊である。世は、この霊を見ようとも知ろうともしないので、受け入れることができない。しかし、あなたがたはこの霊を知っている。この霊があなたがたと共におり、これからも、あなたがたのうちにいるからである。」

【メッセージ】

次の日曜日、わたしたちは聖霊降臨をお祝いします。イエス様はこの世を去る前に、弟子たちに「わたしは、父にお願いし、別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにして下さる」と約束しています。日本語で「別の弁護者」と訳されているギリシャ語の「パラクレートス」には、「そばにいて助けてくれる者」というニュアンスがあるとされています。

新型コロナ感染のパンデミックの中で、わたしたちは人との接触を避けるように促されて、いわば孤独な生活を強いられました。そして、その孤独に耐えられないと感じた方も少なくなかったかもしれません。このような孤独の体験の中で、わたしたちは、改めて「一緒にいる」ことの有難さ、素晴らしさを再発見することができたように思います。

「一緒にいる」ことから、相手を気遣う心が芽生えて、心を開いて語り、新たな行動を起こす力も生じてきます。これこそ、イエス様がわたしたちに命じている「互いに愛し合いなさい」という掟が意味していることではないでしょうか。人間は、互いに一緒にいるために、そして究極的には、神と共に永遠に生きるために命が与えられているのです。そのために最も大切な「互いに愛し合う」ことへと招くために、イエス様は父のもとから、わたしたちに聖霊を派遣してくださいませ。

自分のような者とでも、いつもそばにいてくれる者がある。ここに大きな慰めがあります。それが聖霊です！いつもそばにいて助けてくださる聖霊を通して、わたしたちは御父のみ心、御子イエスのみ心とつながって生きることができるのです。聖霊に心を開いて語り、その導きに従って歩む新しい生活様式へと招かれている恵みを感謝し、全世界の人々が、この大きな困難を乗り越えて、「一緒にいる・ともに住む」ことの素晴らしさを再発見できるように祈りましょう。

【先唱】(古屋敷シスター)

それでは、「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」をささげましょう。

【新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り】

いつくしみ深い神よ、
新型コロナウイルスの感染拡大によって、
今、大きな困難の中にある世界を 顧みてください。
病に苦しむ人に 必要な医療が施され、
感染の終息に向けて 取り組む すべての人、
医療従事者、病者に寄り添う人の健康が 守られますように。
亡くなった人が 永遠の 米国に迎え入れられ、
尽きることのない 安らぎに 満たされますように。
不安と混乱に直面している すべての人に、
支援の手が 差し伸べられますように。
希望の源である神よ、
わたしたちが 感染拡大を 防ぐための 犠牲を惜しまず、
世界の すべての人と 助け合って、
この危機を 乗り越えることが できるよう お導きください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

希望と慰めの よりどころである 聖マリア、
苦難のうちにある わたしたちのために お祈りください。

(2020 年 4 月 3 日 日本カトリック司教協議会認可)

□ザリオの祈り—「栄えの神秘」—

【使徒信条】(白浜司教)

天地の創造主、全能の父である神を信じます。
父のひとり子、わたしたちの主イエス・キリストを信じます。
主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、
ポンティオ・ピラトのもとで苦しみ受け、
十字架につけられて死に、葬られ、陰府に下り、
三日目に死者のうちから復活し、
天に昇って、全能の父である神の右の座に着き、
生者と死者を裁くために来られます。
聖霊を信じ、聖なる普遍の教会、聖徒の交わり、
罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。
アーメン。

【主の祈り】(1回)

天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。
米国が来ますように。
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。
アーメン。

【アヴェ・マリアの祈り】(3回)

アヴェ、マリア、恵みに満ちた方、

主はあなたとともにおられます。

あなたは女のうちに祝福され、ご胎内の御子イエスも祝福されています。

神の母聖マリア、わたしたち罪びとのために、

今も、死を迎える時も、お祈りください。アーメン。

【栄唱】

栄光は父と子と聖霊に。

初めのように今もいつも世々に。アーメン。

第1の黙想 イエス、復活する(日本語：荻神父)

イエスは死に打ち勝って復活し、新しいいのちをお与えになります。

この一連をささげて、新型コロナウイルス感染症で亡くなられた人、またすべての死者が、復活の喜びにあずかることができるよう、聖母の取り次ぎによって願いましょう。

【主の祈り】(1回)

【アヴェ・マリアの祈り】(10回)

【栄唱】(1回)

第2の黙想 イエス、天に上げられる(英語：久保神父)

復活されたイエスは、弟子たちの前で天に上げられ、御父の右の座にお着きになります。

この一連をささげて、大きな困難の中にある世界の中で、わたしたちが、主の復活の証人として、信仰と愛をもって生きることができるよう、聖母の取り次ぎによって願いましょう。

【主の祈り】(1回)

【アヴェ・マリアの祈り】(10回)

【栄唱】(1回)

第3の黙想 聖霊、使徒たちにくだる(韓国語：古屋敷シスター)

主の約束のとおり、マリアとともに祈っていた使徒たちのうえに聖霊がくだります。

この一連をささげて、わたしたちが聖霊の導きに従い、今、苦しんでいる人々に寄り添い、必要な助けの手を差し伸べることができるよう、聖母の取り次ぎによって願いましょう。

【主の祈り】(1回)

【アヴェ・マリアの祈り】(10回)

【栄唱】(1回)

第4の黙想 マリア、天の栄光に上げられる(ポルトガル語：野中神父)

神は、御子の母マリアを、からだも魂も天の栄光に上げられました。

この一連をささげて、今、この地上で悲しむ人々が天の国を見つめ、永遠の喜びに入ることができるよう、聖母の取り次ぎによって願いましょう。

【主の祈り】(1回)

【アヴェ・マリアの祈り】(10回)

【栄唱】(1回)

第5の黙想 マリア、すべての人の母となる(フランス語：シルベスター助祭)

天の栄光に上げられたマリアは、キリストの救いにあずかるすべての人の母となりました。

この一連をささげて、救いを求めるすべての人が神の国の喜びにあずかることができるよう聖母の取り次ぎによって願いましょう。

- 【主の祈り】(1回)
- 【アヴェ・マリアの祈り】(10回)
- 【栄唱】(1回)

【結びに】(古屋敷シスター)

皆さん、主の復活の証人として生きることができるよう、派遣の祝福をいただきましょう。

【祝福】(白浜司教)

- 司 主は皆さんとともに。
- 一同 また司祭とともに。
- 司 全能の神、父と子と聖霊の祝福が + 皆さんの上にありますように。
- 一同 アーメン。
- 司 ロザリオの祈りを終わります。行きましょう、主の平和のうちに。
- 一同 神に感謝。

【カトリック聖歌集】 622番「あぁうるわし」(ファティマのアヴェマリア) 4番～6番(荻神父)

4 ロザリオもて 平和祈れ 罪に泣けと 諭させ給う

アヴェ アヴェ アヴェ マリア
アヴェ アヴェ アヴェ マリア

5 おおマリアよ み手をのべて 世の行く末 照らし給え

アヴェ アヴェ アヴェ マリア
アヴェ アヴェ アヴェ マリア

6 ああ懐かし 空のかなた 導き手よ 愛のみ母

アヴェ アヴェ アヴェ マリア
アヴェ アヴェ アヴェ マリア

【聖歌の後】(古屋敷シスター)

皆さん、新型コロナウイルス感染の終息を願い、4月の後半と5月、これまで7回、この祈りの輪のロザリオに加わっていただき、本当にどうも有難うございました。心から感謝申し上げます。

この企画は今日で最後になりますが、ネット中継のために毎回協力して下さったスタッフの方々と手話通訳のスタッフの方々に、この場をお借りして、御礼申し上げたいと思います。本当にどうも有難うございました。

皆さん、新型コロナウイルス感染の余波の心配がありますので、お体にはくれぐれもお過ごしください。さようなら。